

【 災害対策特別委員会 】

(1) 審議概観

第150回国会において、本特別委員会に付託された法律案はなかった。
また、本特別委員会付託の請願4種類7件は、いずれも保留とした。

〔国政調査等〕

第149回国会閉会後の8月28日、有珠山噴火による被害状況及び復旧状況等の実情調査のため、北海道に委員派遣を行った。

同閉会後の9月18日、派遣委員から報告を聴取し、また、政府参考人から有珠山の火山活動及び伊豆諸島における火山・地震活動並びに平成12年秋雨前線と台風14号に伴う大雨による被害について報告を聴取した後、三宅島の火山活動に伴う避難住民対策、災害多発地域のライフラインの複線化、防災気象情報の連係、東海地方の豪雨による東海道新幹線の長時間停車問題、三宅島に対する被災者生活再建支援の在り方の検討状況、地域防災計画の見直し、平時からの防災情報提供の必要性、最近の降雨現象の著しい変化についての気象庁の認識等について質疑を行った。

10月11日、扇国土庁長官及び政府参考人から平成12年鳥取県西部地震について報告を聴取した後、国土庁長官及び同政務次官の鳥取県西部地震現地調査についての所感、学校の被害及び生徒の避難誘導状況、農水産業の被害状況と今後の対策の見通し、被災者生活再建支援法の適用要件の緩和、被災建築物応急危険度判定調査の今後の施策への反映、島根原子力発電所等への地震の影響等について質疑を行った。

同月17日、平成12年鳥取県西部地震による被害の実情調査のため、鳥取県及び島根県に委員派遣を行った。

11月15日、派遣委員から報告を聴取し、また、政府参考人から伊豆諸島における火山・地震活動について報告を聴取した後、鳥取県西部地震での被災者の住宅再建支援、高齢化に対応した災害対策、文教施設の耐震性確保、防災教育の充実、東海地方豪雨災害後の中小企業関係激甚災害指定基準改正の趣旨、三宅島の火山活動に伴う避難住民の生活支援、震度・マグニチュードの測定方法、活断層調査の進捗状況、都市型水害対策研究会の緊急提言への対応等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成12年9月18日（月）（第149回国会閉会後第1回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 派遣委員から報告を聴いた。
 - 有珠山の火山活動及び伊豆諸島における火山・地震活動並びに平成12年秋雨前線と台風第14号に伴う大雨による災害について政府参考人から報告を聴いた後、有珠山の火山災害対策に関する件、三宅島の火山活動に伴う避難住民対策等に関する件、ライフラインの複線化に関する件、東海地方における大雨による被害に関する件、新川の決壊に関する件、被災者支援対策に関する件、防災情報の伝達に関する件等について扇国土庁長官、蓮実国土政務次官及び政府参考人に対し質疑を行った。
-

○平成12年9月21日（木）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成12年10月11日（水）（第2回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成12年鳥取県西部地震について扇国土庁長官及び政府参考人から報告を聴いた後、同長官、蓮実国土政務次官、荒木外務政務次官及び政府参考人に対し質疑を行った。
- 平成12年鳥取県西部地震による被害の実情調査のため委員派遣を行うことを決定した。

○平成12年11月15日（水）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 伊豆諸島における火山・地震活動について政府参考人から報告を聴いた後、鳥取県西部地震による被害の復旧対策に関する件、文教施設の耐震補修と防災教育に関する件、東海地方における豪雨による被害の復旧対策に関する件、三宅島の火山活動に伴う避難住民対策に関する件、活断層の調査に関する件、都市型水害対策に関する件等について扇国土庁長官、蓮実国土政務次官及び政府参考人に対し質疑を行った。
- 理事の補欠選任を行った。

○平成12年11月30日（木）（第4回）

- 請願第556号外6件を審査した。
- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。